

6. 事前対策リスト

災害時の応急対応を効果的に行えるよう、①事前対策リスト(自助)と、②事前対策リスト(共助)を考えましょう。

②事前対策リスト(共助)は、第3回ワークショップの議論をもとに、災害対応の「特に優先度の高い活動」とそのための「事前対策」をテーマ毎に検討し、まとめました。

(1) 事前対策リスト(自助)の考え方

▶ p27 参照

自助を普及・啓発するために、災害に備えて日頃から家庭で準備しておきたい事柄をチェックリストにしました。いつも使っているものを災害時にも使えるように、分かりやすい場所に置いておくことが大切です。

(2) 事前対策リスト(共助)の考え方

▶ p28 参照

1) 「特に優先度の高い活動」の考え方

実際の災害では、限られた資源を特に優先度の高い活動に集中投下する判断が求められます。被害状況の把握とそれにもとづくその後の対応について、その優先度合いを考えます。

2) 事前対策(必要資源)の考え方

優先度が高い活動を円滑に進められるように必要な備えを行います。活動テーマごとの事前対策リストを、以下の「人、モノ、情報、空間」の視点で考え、作成しました。

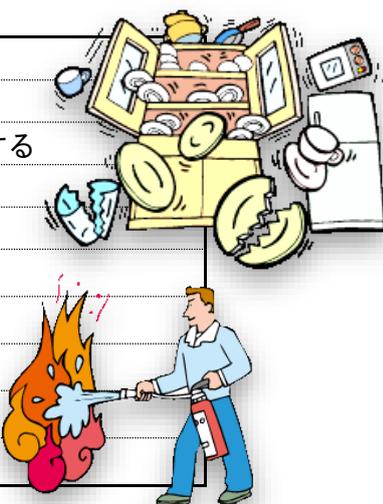
「人」は、人材や組織を育て、地区内外の関係団体と連携すること、住民同士が交流し顔見知りの関係になること等が大切です。

「モノ」は、救出・救護・搬送、消火等の対応に用いる資器材の配備、調達方法等を検討しておくことが大切です。

「情報」は、必要になる情報を整理し、情報収集・伝達の体制をつくり、情報連絡手段を準備し、訓練で動けることが大切です。

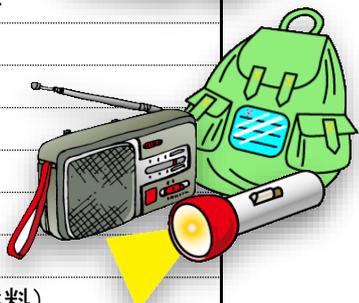
「空間」は、災害対応に必要な空間、安全な避難に必要な空間、災害に強い空間の整備、利用方法の検討等が大切です。

(3) 事前対策リスト(自助)

家の中の安全	<input type="checkbox"/> 家具が転倒しないように固定する	
	<input type="checkbox"/> 耐震診断・耐震補強をする	
	<input type="checkbox"/> 寝室には家具を置かないか、寝床に向かって転倒しないようにする	
	<input type="checkbox"/> 玄関などの出入り口までは物を置かずに避難できるようにする	
	<input type="checkbox"/> ベランダの避難用の隔壁、避難ハッチ周りに物を置かない	
	<input type="checkbox"/> 家具の扉が揺れで開かないようにする（耐震ラッチなど）	
	<input type="checkbox"/> 家具のガラス扉などは飛散防止フィルムを貼る	
	<input type="checkbox"/> 寝室に靴やスリッパ、軍手（ガラスが飛散した場合に必要）	
	<input type="checkbox"/> ほうき、ちり取り（掃除機は停電時使えない）	
	<input type="checkbox"/> 消火器の設置場所と使い方の熟知	

避難・救護	<input type="checkbox"/> 安否確認用ステッカー	
	<input type="checkbox"/> ホイッスル（閉じ込め時に音を発するため）	
	<input type="checkbox"/> 災害用伝言ダイヤルなど家族の連絡方法の確認	
	<input type="checkbox"/> 応急医薬品（絆創膏、消毒薬、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、持病のある人は常備薬など）	

水や食料	<input type="checkbox"/> 飲料水；1人1日3リットルを最低3日分、7日分を推奨	
	<input type="checkbox"/> 水用携行タンク（飲料水の配給時に必要）	
	<input type="checkbox"/> 食料（レトルト、缶詰、インスタント食品、栄養補助食品、チョコレート等の菓子、最低3日分、7日分を推奨）	
	<input type="checkbox"/> 生活用水（飲料しない水）；風呂の汲置き、やかんやポットに水を入れておく	
	<input type="checkbox"/> 粉ミルク、離乳食（乳幼児がいる場合）、アレルギー対応食品	
	<input type="checkbox"/> ガスカセットコンロ、予備のガスボンベ	
	<input type="checkbox"/> ラップ（食器にかぶせて使えば洗わなくてよい）	
	<input type="checkbox"/> 紙皿、紙コップ、割り箸	

避難生活用品	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ（便袋）	<input type="checkbox"/> ガムテープ	
	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> ドライシャンプー	
	<input type="checkbox"/> ティッシュ（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	
	<input type="checkbox"/> 懐中電灯, ランタン, マッチ, ライター	<input type="checkbox"/> マスク	
	<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 衣類	
	<input type="checkbox"/> 電池（余分に備蓄）	<input type="checkbox"/> 生理用品	
	<input type="checkbox"/> 毛布	<input type="checkbox"/> 紙おむつ	
	<input type="checkbox"/> 虫よけ用品	<input type="checkbox"/> 雨具	
	<input type="checkbox"/> ビニールシート（敷物、雨よけ）	<input type="checkbox"/> 新聞紙（防寒、燃料）	
	<input type="checkbox"/> 貴重品リスト	<input type="checkbox"/> リュック（物資の持ち運び用）	
	<input type="checkbox"/> 情報収集先リスト（自治体 HP 等）	<input type="checkbox"/> 防災マップ	

便利なもの	<input type="checkbox"/> ソーラーまたは手動充電器（携帯、電池用）	<input type="checkbox"/> 防災カード（住所、氏名、連絡先、既往症、通院先、薬アレルギー等）
	<input type="checkbox"/> 家庭用発電機	<input type="checkbox"/> ヘルメット・工具類
	<input type="checkbox"/> 蓄電池	<input type="checkbox"/> 公衆電話用 10 円硬貨

(4) 事前対策リスト(共助)

1) 地盤被害への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①参集	・防災リーダー活動開始	<input type="checkbox"/> 防災リーダーの活動可能な時間帯の確認 <input type="checkbox"/> 防災リーダーの養成（若手も）
	・一時集合場所に集合（班または組ごと）	<input type="checkbox"/> 一時集合場所の決定と周知
	・集合しながら、周辺状況の確認	<input type="checkbox"/> 危険地域の把握 <input type="checkbox"/> 土壌の調査（液状化の危険等）
②情報収集	・近所への声掛け	<input type="checkbox"/> 家族構成の把握
	・安否確認（班または組ごと）	<input type="checkbox"/> 人手が無い場合、班（組）同士の連携 <input type="checkbox"/> 防災部、民生・児童委員との連携
	・被害状況調査（地盤、建物、道路等）	<input type="checkbox"/> 被害状況調査方法の検討（体制、方法等）
③救助	・生き埋め者の救助	<input type="checkbox"/> ライフラインが使えない場合の救助方法を検討 <input type="checkbox"/> 救助体制、救助用資器材の確保
	・要援護者を福祉避難所に搬送	<input type="checkbox"/> 要援護者への理解 <input type="checkbox"/> 福祉避難所と地域との連携
④火災対応	・初期消火	<input type="checkbox"/> 独居高齢者の家屋の防火対策

2) 建物倒壊への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①参集	・身の安全確保（自分、家族、近隣）	<input type="checkbox"/> 名簿の作成 <input type="checkbox"/> 町会に入っていない人の名簿 <input type="checkbox"/> 非常食、水の備蓄（各家庭）
	・一時集合場所へ（道路、被害状況確認）	<input type="checkbox"/> 参集場所の確認 <input type="checkbox"/> 定期的な防災訓練への参加 <input type="checkbox"/> 一時集合場所を記載した防災マップの作成・活用
②被害調査情報収集人、建物道路	・道路状況の確認（通れるかどうか） ・火災発生の確認	<input type="checkbox"/> 防災マップの作成 <input type="checkbox"/> 情報記入用地図の準備
	・生き埋め者の確認	<input type="checkbox"/> 安全対策の充実 <input type="checkbox"/> 耐震対策（補助等のPR）
③救出活動	・役割分担（集まった人で決める）	<input type="checkbox"/> 防災倉庫内の備品確認（備品リストの作成） <input type="checkbox"/> 車用ジャッキの使用法の確認 <input type="checkbox"/> 頼める会社、人の確認
	・救護班がけが人の救出 ・応急手当	<input type="checkbox"/> 救急用品の確認 <input type="checkbox"/> 病院の確認 <input type="checkbox"/> 防災訓練の実施と参加
	・役所・公的機関への通報	<input type="checkbox"/> 通報先リストの作成（区、消防、警察等）

3) 建物火災への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①発見	・消防への通報	<input type="checkbox"/> 公衆電話のある場所の確認（コンビニ、駅前）
	・周辺への呼びかけ（火事だ！）	<input type="checkbox"/> 防災訓練の実施と参加（消火・避難等をテーマ）

②初期消火	<ul style="list-style-type: none"> 消火活動（街頭消火器、バケツリレー、D級ポンプ、スタンドパイプ） 	<input type="checkbox"/> 家庭に消火器の整備（井戸の整備） <input type="checkbox"/> 防災マップの確認（区の消火器の設置場所、消火栓の設置場所） <input type="checkbox"/> 防災訓練の実施と参加（消火器・消火栓の使用法等）
③避難の呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> 火事の通報（逃げろ！） ブレーカーを落として避難 近くの一時集合場所に集まる 	<input type="checkbox"/> 一時集合場所の確認 <input type="checkbox"/> 避難場所の確認 <input type="checkbox"/> 避難訓練の実施 <input type="checkbox"/> 防災訓練の実施と参加（避難場所、経路、誘導方法の確認等）
	<ul style="list-style-type: none"> 区役所に通報 安否確認 	<input type="checkbox"/> 通報先リストの作成（区、消防、警察等）

4) 要援護者への対策

小テーマ	災害時、特に優先度の高い活動	事前対策
①参集	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に集合 災害対策本部設置 	<input type="checkbox"/> 町会の組織体制強化 <input type="checkbox"/> 町会連合の体制強化、アピール
②状況把握	<ul style="list-style-type: none"> 避難困難者の把握（高齢者、障がい者等） 	<input type="checkbox"/> 要援護者名簿の作成（区の「手上げ方式」に協力） <input type="checkbox"/> 小さい単位で名簿を作成（町会の組・班別、隣近所の範囲） <input type="checkbox"/> 要援護者の身体的・精神的状況の把握 <input type="checkbox"/> 民生・児童委員、福祉関係者との連携 <input type="checkbox"/> 日頃からの要援護者との「顔見知り化」 <input type="checkbox"/> 個人情報活用の活用方法の検討（地図に印を付けて訓練等で活用）
	<ul style="list-style-type: none"> 避難困難者の把握（児童・幼児等） 	<input type="checkbox"/> 学校の外にいる時の児童・幼児の対応方法の検討（子供だけの時間帯に注意） <input type="checkbox"/> 日頃からの児童・幼児との「顔見知り化」
	<ul style="list-style-type: none"> 被災施設の被害確認と、その施設利用者の安否確認 	<input type="checkbox"/> 社会福祉施設の情報整理（場所、空間等） <input type="checkbox"/> 施設利用者の情報整理（要援護者の状況等） <input type="checkbox"/> 社会福祉施設の防災計画・訓練
③安否確認	<ul style="list-style-type: none"> 安否確認方針の決定 	<input type="checkbox"/> 安否確認体制の検討（名簿の活用、班別の体制、救助要請への対応等）
	<ul style="list-style-type: none"> マンションでの安否確認 	<input type="checkbox"/> マンションでの安否確認体制を作る（フロア単位、役割分担、情報連絡体制・手段等）
④救助	<ul style="list-style-type: none"> 救助方針の決定（誰が誰を助けるかの判断が大事） 	<input type="checkbox"/> 救助要員の確保（とくに平日昼間に動ける人、若い人を確保） <input type="checkbox"/> 救助資器材の確保 <input type="checkbox"/> 災害時の助け合いの教育 <input type="checkbox"/> 救助が困難な通路、場所の確認
⑤避難・搬送	<ul style="list-style-type: none"> 避難方法の検討（避難場所、避難経路の安全性） 	<input type="checkbox"/> 地域の「危険・資源マップ」の作成・活用（避難場所を周知） <input type="checkbox"/> 避難誘導資器材（車椅子、担架等）確保、利用習熟、訓練 <input type="checkbox"/> （本人の状況が許せば、過酷な）避難所に行かないように周知 <input type="checkbox"/> 自宅を安全にする（耐震補強等）
	<ul style="list-style-type: none"> 避難所から福祉避難所への搬送 	<input type="checkbox"/> 福祉避難所と地域との連携（区職員不在時の搬送要員確保等） <input type="checkbox"/> 社会福祉施設のBCP作成（受け入れ計画等）、搬送訓練等

おわりに

(1) 地区防災対策に関わる「論点」

ワークショップの議論では、地区防災対策に関して参加者の意見が分かれたり、よい解決策が見つからない場合もありました。

そうした論点や悩みをテーマ毎に整理したのが下表です。今後とも、地域での話し合いのテーマとして、地域に合ったよい解決策を考えましょう。

テーマ	地区防災対策に関わる論点
①地盤被害	<ul style="list-style-type: none">・地盤被害の把握方法（擁壁の崩壊、液状化、生き埋め等）。・避難路・避難場所の安全性の確認方法（道路閉塞による避難支障等）。・避難方法の代替案の確保（災害時の迅速な判断と避難者の誘導等）。
②建物倒壊	<ul style="list-style-type: none">・建物被害の把握方法（建物被害、家具の転倒、生き埋め等）。・救出・救護に携わる従事者の安全確保（体制、装備、情報提供等）。・救出・救護のための資器材の確保（調達先情報、事業所との協定等）。・避難者が一部の避難所に集中しないための避難方法の検討（一時集合場所での方針決定等）。
③建物火災	<ul style="list-style-type: none">・火災被害の把握方法（出火点、延焼方向等）。・同時多発火災の場合の延焼阻止・避難の方法。・避難路・避難場所の安全性の確認方法（火災延焼による避難支障等）。・避難方法の代替案の確保（災害時の迅速な判断と避難者の誘導等）。・道路（歩道）の大渋滞を避けるための避難方法の検討（一時集合場所での方針決定等）。
④要援護者	<ul style="list-style-type: none">・安否情報の収集・整理・役割分担の方法（優先順位、行動手順等）。・要援護者支援の担い手確保の方策（民生・児童委員、福祉事業所との連携等）。・平常時における要援護者名簿の活用方法、「個別支援プラン」の作成方法。

(2) 本マニュアルの活用方法

本マニュアルの活用方法として下記のことが考えられますので、地域の皆さままで進めていきましょう。

- ① 防災の勉強会、地域住民への防災教育・啓発
- ② まち歩きと防災マップづくり
- ③ 「被災・対応シナリオ」に沿った防災訓練の企画と実施
- ④ 「被災・対応シナリオ」に沿った組織体制の見直し
- ⑤ 様々な事業所や関係機関との連携
- ⑥ その他、「事前対策リスト」の対応、整備

今後は、この「徳丸地区防災対策マニュアル」をもとに、各町会・自治会等の地区特性に応じた「わがまちの防災対策マニュアル」を作成することで、より一層きめ細やかな、実効性のあるマニュアルが完成します。